

第二次下野市総合計画後期基本計画を策定しました

「ともに築き 未来へつなぐ 幸せ実感都市」

総合計画とは

総合計画は、地方自治体における最上位の計画です。すべての計画の基本となり、行政運営の羅針盤となります。

計画期間

令和3～7年度（5年間）

後期基本計画の考え方

「第二次下野市総合計画後期基本計画」は、平成28年度を初年度とする「基本構想」をもとに策定しました。

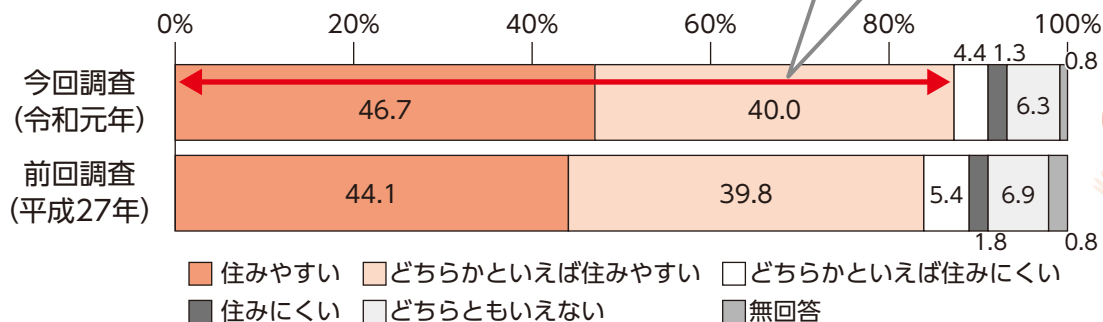
人口減少や高齢化といった社会問題や、近年頻発する大規模災害、世界的な感染症の蔓延など、新たに考慮すべき課題への対応についても施策に反映し、取り組むこととしています。

また、市民意識調査を実施し、計画策定の参考としています。

市民意識調査結果の抜粋

市の住みやすさ

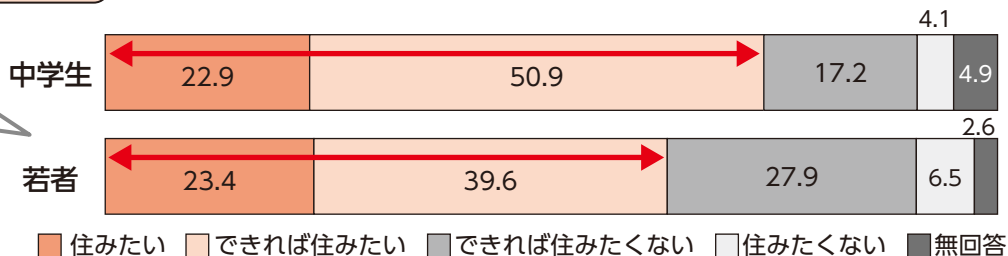
約9割の方から、住みやすいという評価をいただきました！



中学生・若者アンケート

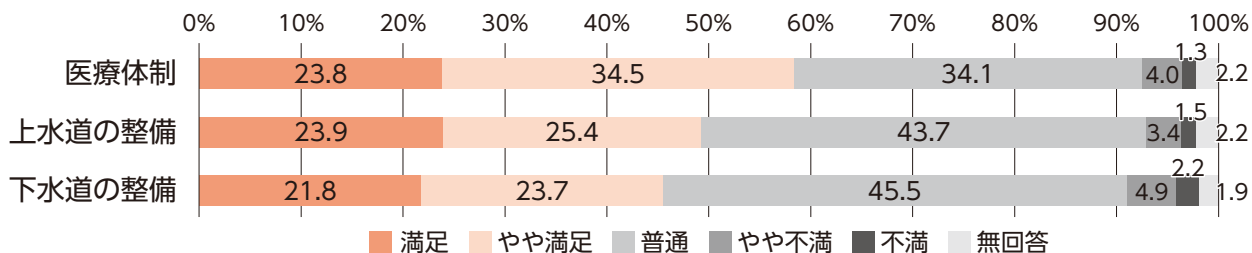
下野市への将来の居住意向

約6～7割の中学生・若者から、将来、下野市に住みたいという回答がありました！



行政施策の満足度

医療体制やインフラが上位となりました



行政施策の重要度

防犯や消防・防災など、生活の中の安全や安心に関わる項目が上位となりました

